

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	棚村弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
プロフェッショナルとしての心構えを身につけお客様に安心・信頼・再来店していただけるサロン作りを目標とする									
【学習内容】									
①お客様の状態を把握しお悩みに対してプランを提供する②考案したプランを提供する③実践を生かし現場で即戦力になる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/26/28)	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する サロンワーク・サロン開店の目標を立てる				⑨ (11/21/30)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり 1組11/21 9週			
② (10/2/5)	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(サロンテーマ・クレーム対応)				⑩ (11/28/12/1)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり2組11/30 9週			
③ (10/10/12)	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(店長・副店長・チーフ・オープン日決定)				⑪ (12/5/7)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり2組12/7 10週			
④ (10/19 オンライン)	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー考案・お客様ターゲット)				⑫ (12/12/14)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑤ (10/24/26)	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・段取り・実践)				⑬ (12/19/21)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑥ 10/31.11/2 課題	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)				⑭ 1/11.16	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑦ (11・7・9)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり				⑮ 1/23.25	【定期試験】60 【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑧ (11/14・16)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	ネイルテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	森 結花	講師 プロフィール	2004年～ネイリストとして数店舗のネイルサロンで勤務し、専門学校などで講師を務める 2008年～現在nailsalon"LierreNail"主宰 サロンワーク、イベントでのネイルブース出展、プロ向けのアートセミナー開催、スクールや専門学校で ネイルの基礎知識、トレンドジェルアート、3Dアート、コンテストアートなど、サロンワークに必要な技術を講義し活動中						

【授業を通じての到達目標】

ネイルケア～ネイルアート、ジェルネイルの基礎知識を学び、サロンやSNSで人気のトレンドアートができるようになる

【学習内容】

ネイルケア、ネイルアート、ジェルネイルの施術方法を学び、セルフネイルやアートチップの作成をする

【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式、ノート、筆記用具(テープ、はさみ、ペーパー)、色鉛筆、ipad
テキスト(JNAテクニカルシステムベーシック)、Instagram、雑誌

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

・定期的に行う筆記テストに向けた自主学習(毎回範囲を告知します)
・ネイル検定試験に向けた技術練習、筆記対策

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/26・28)	3級検定実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げるようになる (検定に向けての事前準備の仕方を説明し、相モデルトレーニングを行う) 『3級筆記模試③』	⑨ (11/21・30)	自分の爪にジェルカラーリングをし、リムーブまでができるようになる (ファイリング、ドライケア、サンディング、プレップ、カラーリング、アセトンオフ)
② (10/3・5)	3級検定実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げるようになる (2週に分けて相モデルトレーニング・前半) ※小テスト5点 『3級筆記模試④』	⑩ (11/28・ 12/7)	プラクティスハンドでチップをラウンドにファイリング、ジェルカラーリングをし、 その上にピーコックアートが綺麗にできるようになる ※小テスト5点 (ハンドでラウンド、カラー、ピーコックアートの作成)
③ (10/10・ 12)	3級検定実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げるようになる (2週に分けて相モデルトレーニング・後半) ※小テスト5点 『3級筆記模試⑤』	⑪ (12/5・14)	簡単なジェルアートができるようになる ※小テスト5点 (アートチップ5枚1セット作成)
④ (10/17・ 19)	【到達目標】 オンライン 3級検定実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げるようになる (苦手なところを中心に練習) 検定に向け最終チェックを行い、自分の合格レベルを上げる事ができるようになる	⑫ (12/12・21)	【到達目標】 ジェルで様々なアートテクニックを応用できるようになる ※小テスト5点 (アートチップ5枚1セット作成)
⑤ (10/24・ 26)	【到達目標】 ハロウィンに向け可愛いネイルアートを作成し可愛くセッティングし撮影ができるようになる ※小テスト5点 (アートチップ10枚1セット作成)	⑬ (12/19・ 1/11)	【到達目標】 SNSでトレンドのジェルアートを作成し、可愛くSNS映える撮影ができるようになる ※小テスト5点 (アートチップ10枚1セット作成)
⑥ (10/31・ 11/2)	【到達目標】 ジェルネイルの基礎知識を理解しセッティングができるようになる (ジェルの道具や授業前に準備するもの確認、ジェルネイル基礎知識、注意事項の説明)	⑭ (1/16・18)	【到達目標】 テーマに沿ったデザイン画を詳細に描くことができるようになる (定期試験に向けたデザイン画を作成しアート練習を行う)
⑦ (11/7・9)	【到達目標】 課題 ジェルネイルの基礎知識や道具ジェルネイル基礎知識、注意事項などを覚え、 ジェルアートのデザインを考えることができるようになる (ジェルネイルに関するレポート作成とジェルアートのデザイン画を作成) ※小テスト5点 (レポート&デザイン画作成)	⑮ (1/23・25)	【定期試験】60 テーマに沿ってアートチップ(10枚1セット)を作成する

【成績評価の方法と基準】

●小テスト40点/定期試験60点
●評価
A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点)
E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)

●評価方法
評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

【履修に当たっての心構え・留意点】

・忘れ物をしない
・授業前までに道具の準備、テーブルセッティングを済ませておく

講義シラバス

科目名	キャリア開発	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	大野真奈	講師 プロフィール	鉄道会社で客室乗務員として接客業を経験したのち、転職し司会業へ。現在は、イベントや式典、結婚式のMCやラジオパーソナリティとして活動中。取得しているサービス接客検定1級は協会優秀賞を受賞。これまで接客、接客、コミュニケーションの授業を担当しております。						
【授業を通じての到達目標】									
これまでの自分を見つめなおし、今後のライフプラン・マネープランを考え、これからどのような人生を歩んで行きたいかを考える。また、ビジネスシーンで必要不可欠なコミュニケーションスキル、基本的なマナーを身につけ、人間力を高める。									
【学習内容】									
自分史、お金の基礎、ライフプラン、敬語などの基本的なビジネスマナーを身につける。スピーチをすることで発信力を磨く。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
1日1分読むだけで身につくお金大全100					基本的に宿題はありません。				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/29)	【到達目標】 自分史を作成し、これまでの自分を見つめ直す。				⑨ (12/1)	【到達目標】 社会人として必要な冠婚葬祭のマナーを身につける。			
② (10/6)	【到達目標】 様々な人とコミュニケーションが取れるよう、会話の基礎、発声の基礎を学び発信力を磨く。				⑩ (12/8)	【到達目標】 自分の特徴を知り、自己肯定感を高められるようになる。			
③ (10/13)	【到達目標】 レシートワークを実施し、お金の使い方を見つめ直す。お金の6つの機能、5つの基本戦略を知り、基礎知識を身につけることができるようになる。(テキストP14～、P30～、P36～41)				⑪ (12/15)	【到達目標】 ①プレゼンテーションの基礎を学び、「自分」を表現し、理解してもらう。			
④ (10/20)	【到達目標】 <オンライン授業>ライフプラン・キャリアプランを立てる。自分が歩んでいきたい人生を考え、お金がいくらかかるのかをイメージする。(テキストP16～)				⑫ (12/22)	【到達目標】 ②プレゼンテーションの基礎を学び、「自分」を表現し、理解してもらう。			
⑤ (10/27)	【到達目標】 パートナーシップについて考え、自分が理想とする未来を思い描く。				⑬ (1/12)	【到達目標】 多様性について考え、様々な人の考え方が理解できるようになる。			
⑥ (11/10)	【到達目標】 <課題対応>お金の貯め方、使い方を考える。(テキストP100～111、P128～147)				⑭ (1/19)	【到達目標】 レシートワークの実施。定期試験に向けて今一度、授業を振り返る。			
⑦ (11/17)	【到達目標】 就職活動やビジネスシーンで使う敬語や電話対応を身につける。				⑮ (1/26)	【定期試験】60 これまでの授業範囲から出題。自らのライフプラン・キャリアプランを考え、お金の基礎が理解できるようになる。			
⑧ (11/24)	【到達目標】 税金、社会保険料の基礎知識が理解できるようになる。(テキストP64～69)				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】 授業毎にスピーチをしていただきます。敬語、姿勢、美しい振る舞いを意識すること。欠席時のプリントは、クラスメイトから見せてもらうこと。					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	ICT & SNS	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	玉村 彩加枝	講師 プロフィール	短大を卒業後、コンピューターメーカーにインストラクターとして就職。ショールームでの接客対応やパソコン、ワープロの講師を経て、現在は主にWord、Excel、PowerPointの講師をしています。ビジネスマナーを加味したITリテラシー、Officeの検定対策授業を担当できます。						

【授業を通じての到達目標】

ビジネスメールのマナーやルールを学び、社内およびお客様や取引先とメールの送受信ができるようになる。
 社会人として必要なパソコンの基礎知識および実務で役に立つ知識や機能を習得する。
 コンピューターリテラシーを学び、正しく情報収集、情報発信できるようになる。

【学習内容】

- ・ビジネスメールのマナーやルールを学ぶ
- ・状況設定に合わせたメールの送信
- ・ビジネス文書作成(送付状・お礼状等)
- ・プレゼンテーション資料の作成
- ・ITリテラシーを高め、デジタル時代における著作権や肖像権を理解する

【使用教科書・教材・参考図書】

オリジナルテキスト(Teamsからスマホ、タブレット等に表示)
 滋慶学園グループ IT・リテラシー 2023年度版

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/29)	【到達目標】 学内PCのログインができるようになる。共有ネットワークを活用できるようになる。Teamsを活用し、授業で使用するテキストが表示できるようになる。スムーズに文字入力ができるようになる。 小テスト:3点	⑨ (12/1)	【到達目標】 文書ファイルを開き、修正ができるようになる。各機能を学び、効率よく文書作成ができるようになる。 (講師2名体制) 小テスト:3点
② (10/6)	【到達目標】 ITリテラシーを学び、モラルやマナーを身につける。安全にインターネットを活用できるようになる。 小テスト:3点	⑩ (12/8)	【到達目標】 表や画像が挿入された文書を作成できるようになる。各機能を学び、効率よく文書作成ができるようになる。PDFファイルのメリットを理解し、変換操作ができるようになる。 小テスト:3点
③ (10/13)	【到達目標】 メールアカウントの取得、連絡先への登録、署名の作成ができるようになる。スマートフォン・タブレット・PC等様々なデバイスでメールの送受信できるようになる。アカウントやパスワードの管理ができるようになる。 (講師2名体制) 小テスト:3点	⑪ (12/15)	【到達目標】 PowerPoint等のプレゼン資料作成アプリの基本的な操作ができるようになる。発表会場の大きさや聞き手の状況に合わせて、読みやすい文字を選び、スライドを作成できるようになる。 (講師2名体制) 小テスト:3点
④ (10/20) オンライン	【到達目標】 ビジネスメールの形式を覚え、丁寧なメールが書けるようになる。宛先・CC・BCCの違いを理解し、使い分けができるようになる。ビジネスメールのルールを守り、メールの送信や返信ができるようになる。 小テスト:3点	⑫ (12/22)	【到達目標】 スライドに様々なオブジェクトが挿入できるようになる。内容に合ったデザイン、アニメーションを設定できるようになる。様々なデバイスで閲覧するためにPDFファイルに変換できるようになる。 小テスト:3点
⑤ (10/27)	【到達目標】 状況に合ったメールの送信および返信ができるようになる。ファイルを添付してメールを送信できるようになる。詐欺メールの見分け方や対策方法を知る。 小テスト:3点	⑬ (1/12)	【到達目標】 画像の容量やサイズ・EXIF情報を理解し、インターネットで活用できるようになる。構図を意識した撮影やトリミングができるようになる。インターネット上の著作権や肖像権のルールを理解する。 小テスト:3点
⑥ (11/10) 課題	【到達目標】 様々な状況や内容に合わせたビジネスメールが作成できるようになる。ビジネスメールのルールやマナーを理解する。 小テスト:1点	⑭ (1/19)	【到達目標】 《これまでの総復習》 ビジネス文書の作成 プレゼンテーション資料の作成 状況設定に合わせたビジネスメールの送信 小テスト:3点
⑦ (11/17)	【到達目標】 Word等の文書作成アプリの基本的な操作ができるようになる。一般的なビジネス文書の形式や配置に整えることができるようになる。 小テスト:3点	⑮ (1/26)	【定期試験】60 これまでの授業内容から出題 (PC操作・筆記)
⑧ (11/24)	【到達目標】 書類送付状を効率よく作成できるようになる。誤字脱字のない文書を素早く作成できるようになる。ファイルの保存ができるようになる。 (講師2名体制) 小テスト:3点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
・授業出席、遅刻の管理 ・授業への取り組み態度も評価対象 ・パソコン操作に必要なID、パスワードの管理 ・Gmailの活用 ・Instagramの更新			

講義シラバス

科目名	ダイエットプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	15	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生			
講師名	石綿 仁美	講師 プロフィール	柔道整復師、加圧スペシャルインストラクター、調理師。キレイになれるカフェ&美療整体、健康美に特化した料理・パン教室、外部講師として多方面から健康で美しくなる食事と運動をお伝えしています。一時的で特別なものではなく、サステナブルな健康美を実現する活動をしています。							

【授業を通じての到達目標】
 ダイエット本来の意味を理解し、正しい知識で自分磨きができるようになること。

【学習内容】
 解剖学の知識に基づいた骨格や筋肉についての知識を深め、正しく効果的にエクササイズやストレッチを行う。
 また、生理学の領域から身体の中について学び、より理解を深めて実践できるようになる。

【使用教科書・教材・参考図書】	【授業時間外における学習・宿題・課題など】
特になし	キレイになるためにできることは一つでも、日々実践です。

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/29)	【ダイエットとは】 「〇日で〇キロ減！」はどこまで可能なのか？ 今の自分はこれまでの自分の生活の結果。健康でキレイにいる方法を学び、実践する。	⑨ (12/1)	【くびれたお腹、割れた腹筋は伸ばして使う一択です】 お腹周りの筋肉と骨盤の関係を知り、実践できるようになる。
② (10/6)	【太いのは使うから、細くなりたいなら使うのをやめる】 キレイなBODYラインに不可欠なものを知り、実践できるようになる。	⑩ (12/8)	【美しい後ろ姿へ】 首筋が伸び、背中から腰のラインがスッキリする動きを学び、実践できるようになる。
③ (10/13)	【しなやかなBODYラインを目指すためにインナーマッスルを呼び起こす】 しなやかな身体づくりに不可欠なものを知り、実践できるようになる。	⑪ (12/15)	【美姿勢こそが一番の筋トレ】 骨盤と背骨の関係を学び、美姿勢になる方法を実践できるようになる。
④ (10/20)	※オンライン授業※ 【姿勢矯正エクササイズ】	⑫ (12/22)	【コリを取ることが必要なこともある】 日々のエクササイズ、メンテナンスについて振り返る。 より効果的にBODYするために必要なことを学び、実践できるようになる。
⑤ (10/27)	【肩甲骨はありますか】 スラリとした背中、肩、二の腕と肩甲骨の関係を学び、実践できるようになる。	⑬ (1/12)	【必要なのはカロリー制限ではなく糖質制限】 美しくなるために必要な食べもの、食べ方について知り、実践できるようになる。
⑥ (11/10)	※課題※ 【自分の身体に変化を起こす】	⑭ (1/19)	【身体の中を整えることも大切です】 睡眠、ホルモン、自律神経がダイエットに関係することを学び、実践できるようになる。
⑦ (11/17)	【美脚の近道は股関節の可動性】 スラリとまっすぐ伸びた美脚と股関節の関係を学び、実践できるようになる。	⑮ (1/26)	【定期試験】60 iPadにて選択、記述試験
⑧ (11/24)	【到達目標】 【美尻を手に入れるために反り腰をやめる】 キレイなお尻づくりに腹筋が必要なことを学び、実践できるようになる。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】
 半年かけて自分の身体と本気で向き合ってみましょう。
 自分の身体は自分で整えられるます。頑張りには必ず応えてくれます。

講義シラバス

科目名	ヘアアレンジ&ケア	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	藤 なつき	講師 プロフィール	札幌ベルエポック専門学校を卒業し、美容、ブライダル会社にてコーディネーターヘアメイクとして勤務。現在、フリーランスのヘアメイク。						
【授業を通じての到達目標】									
自分にあったヘアケア、セットをできるようになる。									
【学習内容】									
日々の生活や、就職活動に活かせるヘアケアやセルフヘアセットを習得する									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
ヘアアイロン、ストレートアイロン（普段使用しているもの）					インスタなどで流行りのスタイル、やってみたいスタイルを保存しておく				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/27)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式 オリエンテーション、持っている道具の確認、自己紹介				⑨ (11/22)	【到達目標】 ヘア道具一式、紐、ピン、かざり 紐、ピンをつかったヘアセットができるようになる (小物のバランスを考えて仕上げるように)			
② (10/4)	【到達目標】 アイロン、ピン、ゴム 就職活動のときのまとめ髪をセルフできるようになる。 ピンの使い方、スプレーの使い方などを学ぶ				⑩ (11/29)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式 シニヨンスタイルをセルフでつくれるようになる 自分にあう高さ、顔周りのバランスを見つける			
③ (10/11)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式 ダウンスタイルを可愛いくまけるようになる。 簡単にできるヘア（ハーフアップ）				⑪ (12/6)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式 シニヨンスタイルを相モデルでつくれるようになる 相モデル似合う高さ、顔周り、前髪のバランスを見つける			
④ (10/18)	【到達目標】 ドライヤー、ストレートアイロン <オンライン授業>ヘアセット前のケアを学びセルフでできるようになる。				⑫ (12/13)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式 自分のやりたいヘアアレンジをできるようになる。			
⑤ (10/25)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式、相モデル 相モデルでダウンスタイルをまけるようになる。 (自分の髪質や巻きのかたの違いを学ぶ)				⑬ (12/20)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式、相モデル トレンドのヘアアレンジを作れるようになる。			
⑥ (11/1)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式、相モデル 相モデルに似合うハーフアップを作れるようになる。 (ピンやゴムを使い施術することになれる)				⑭ (1/17)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式、相モデル 相モデルで相手に似合うヘアアレンジを作れるようになる。			
⑦ (11/8)	【到達目標】 普段使っているヘア道具の一式 おしゃれなポニーテールアレンジができるようになる (トップの巻き方、作り方、逆毛、ルーズさの出し方)				⑮ (1/24)	【定期試験】60 普段使っているヘア道具一式 ファッション、メイクにあうヘアアレンジ（セルフプロデュース）			
⑧ (11/15)	【到達目標】 ヘア道具一式、帽子 帽子を使ったヘアセットができるようになる (小物を使ってかわいく仕上げるポイントを知る)				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）				
小物や道具など自身のものを使用するため忘れものに注意をしてくだ					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	コスメエチュード	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	新井 梨沙	講師 プロフィール	自身のトータルビューティサロンを経営しながらコスメ・メイク・ネイルの専門家として美容専門学校・企業セミナー・職業訓練等、美容教育に携わる。資格と経験を生かし技術・接客・経営・ライフワークに至るまで全てに特化したトータルビューティの授業を担当しています。						
【授業を通じての到達目標】									
色々なコスメを学び自分自身を美しく整えることができ、自身を美容を通してプロデュースできるようになる									
【学習内容】									
なりたい自分、理想とする自分を具体的に考え、美容を通して自分自身を整え美しくなることを学び、適切なコスメを知り使い方、自分への取り入れ方を学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教材メイク道具一式・鏡・タオル・自分の化粧品					トレンドリサーチ・定期的な宿題提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/29)	【到達目標】 なりたい自分・目標設定・自分に似合うものを知る オリエンテーション トrendコスメについて 簡単パーソナルカラーチェック				⑨ (12/1)	【到達目標】 メイク道具について理解・関心を深める メイクボックス・メイクツールについて			
② (10/6)	【到達目標】 色々なコスメを知り実際に使用してみる プチプラコスメ 韓国・海外コスメについて				⑩ (12/8)	【到達目標】 プライダルを想定して様々なコスメを使用しメイクしてみる プライダルメイク・コスメについて			
③ (10/13)	【到達目標】 化粧品を幅広く理解する ボディケア・リップ・ヘア・まつ毛 化粧品について				⑪ (12/15)	【到達目標】 フレグランスについて理解・関心を深める フレグランスについて			
④ (10/20)	【到達目標】 セルフメイクのポイントとテクニックの習得 オンライン授業 セルフメイク				⑫ (12/22)	【到達目標】 色々なブランドコスメを使用し施してみる セルフメイク			
⑤ (10/27)	【到達目標】 様々なブランドの歴史を理解し、興味を深める コスメブランドの歴史について				⑬ (1/12)	色々なブランドをコスメを使いこなしセルフメイクを完成させる セルフメイク			
⑥ (11/10)	【到達目標】 コスメコラージュを作成し自身の美容の世界観を表現し理解する 課題授業 コスメコラージュ作品制作・提出				⑭ (1/19)	【到達目標】 定期テスト対策・準備 定期テスト対策			
⑦ (11/17)	【到達目標】 限定コスメの魅力を理解する クリスマスコフレ・トレンドメイク				⑮ (1/26)	【定期試験】 60 定期テスト対策			
⑧ (11/24)	【到達目標】 成人式を想像してどんなコスメやメイクをしたいか考える 成人式メイク				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導									

講義シラバス

科目名	メイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	アトリエ/箱石・宍戸・森・水戸	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						
【授業を通じての到達目標】									
基礎のメイクの仕方と接客マナーの大切さを学び、JESCOメイク検定が合格出来るようになる									
【学習内容】									
接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げる事が出来るようになる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
メイク道具一式、テキスト、筆記用具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/27)	【到達目標】小テスト2点 道具の名称とケア方法、身だしなみ、セッティングまで出来るようになる (P5～9、40、72)				⑨ (11/22)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(35分) 筆記模試			
② (10/4)	【到達目標】小テスト2点 セッティング、身だしなみを再確認し、パウダーまでを相モデルで出来るようになる (P10～21、73～75)				⑩ (11/29)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(目標30分) 筆記模試			
③ (10/11)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からアイメイクまでを相モデルで出来るようになる (P26～31)				⑪ (12/6)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試			
④ (10/18)	【到達目標】小テスト2点 【オンライン】事前準備からアイブロウまでをセルフメイクで出来るようになる (P22～25)				⑫ (12/13)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試			
⑤ (10/25)	【到達目標】小テスト2点 事前準備からチーク・リップまでをセルフメイクで出来るようになる (P32～39)				⑬ (12/20)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試			
⑥ (11/1)	【到達目標】小テスト2点 接客を意識し、事前準備からリップまで相モデルで出来るようになる				⑭ (1/17)	【到達目標】小テスト3点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試(冬休み明け)			
⑦ (11/8)	【到達目標】小テスト2点 【課題提出】テーマにあったセルフメイクをし、写真撮影と提出を行う				⑮ (1/24)	【定期試験】60点 事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試			
⑧ (11/15)	【到達目標】小テスト10点 【中間チェック】事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(40分) 筆記模試				【成績評価の方法と基準】				
					<ul style="list-style-type: none"> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。 				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	接客販売カウンセリング	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	10 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	大槻 亜由美	講師 プロフィール	短大卒業後、国産化粧品メーカーに入社。ビューティーコンサルタントとして百貨店にて勤務。現在はコールセンターにて化粧品メーカー2社のトレーナーとして勤務。研修、OJTなどを行っている						
【授業を通じての到達目標】									
化粧品販売の現場を想定しスキンケアカウンセリング、タッチアップ、ホームケアアドバイスを行えるようになる。また現場で求められる姿勢、笑顔、言葉使いなどの立ち振る舞い全般も習得し、即戦力として活躍できるようになる									
【学習内容】									
スキンケアカウンセリングの一連の流れを学ぶ									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
(持参物)筆記用具・ノート・コットン・ティッシュ・実習用スキンケア一式									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (/)	【到達目標】				⑨ (11/22)	【到達目標】 【お肌悩み乾燥】乾燥でお悩みのお客様へのカウンセリングテクニックを習得する			
② (/)	【到達目標】				⑩ (11/29)	【到達目標】 【お肌悩みシミ】シミでお悩みのお客様へのカウンセリングテクニックを習得する			
③ (/)	【到達目標】				⑪ (12/6)	【到達目標】 【お肌悩みシミ】シミでお悩みのお客様へのカウンセリングテクニックを習得する			
④ (/)	【到達目標】				⑫ (12/13)	【到達目標】 【お肌悩みシワ・たるみ】シワやたるみでお悩みのお客様へのカウンセリングテクニックを習得する			
⑤ (/)	【到達目標】				⑬ (12/20)	【到達目標】 【お肌悩みシワ・たるみ】シワやたるみでお悩みのお客様へのカウンセリングテクニックを習得する			
⑥ (11/1)	【到達目標】 授業オリエンテーション。スキンケアカウンセリングを行う上での心構えや習得すべきことを理解する。スキンケアカウンセリングの一連の流れを理解する。手の甲タッチアップの手順を取得する				⑭ (1/17)	【到達目標】 定期試験対策。スキンケアカウンセリングの一連の流れをスムーズに行える。お出迎え～お見送りまでお客様満足を考え行える。			
⑦ (11/8) 課題	【到達目標】 自身が興味を持つ化粧品ブランドのスキンケアラインをまとめ、今後の授業で活用できる資料を作成する				⑮ (1/24)	【定期試験】 お出迎え～カウンセリング～商品選択～タッチアップ～ホームケアアドバイス～お見送りまでお客様満足を意識し行う。カウンセリング内容はもちろん、笑顔、姿勢、言葉使い、立ち振る舞いも評価項目とする。			
⑧ (11/15)	【到達目標】 【お肌悩み乾燥】乾燥でお悩みのお客様へのカウンセリングテクニックを習得する。				【成績評価の方法と基準】				
【履修に当たっての心構え・留意点】					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
積極的な授業参加					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

講義シラバス

科目名	エステテクニク	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	2組 山下優・山下千比呂 1組 吉岡愛美・西岡朝香	講師 プロフィール	札幌ベル美容エステライセンスコース卒業。在学中にCIDESCO国際ライセンス取得。海外からのお客様も多いホテルエステサロンで勤務し、エステ・ネイル・メイクと幅広く担当。現在、有名芸能人や有名タレントも多く来店される体質・肌質改善などメインとしたエステサロンにてマネージャーとして勤務。接客・施術・新人育成に携わっている。						
【授業を通じての到達目標】									
施術・体感、どちらも通してエステを楽しみながら学ぶ 肌に触れることでより深いコミュニケーション力を身に付ける Ajesute認定フェイシャル資格の取得									
【学習内容】									
エステティシャンとしての知識を学ぶ(座学) フェイシャルマッサージの技術習得(実技) マッサージをしながら、相手の肌のお悩みを聞き出せるようになる(実技)									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
教科書(ajesute、AEA) その他配布資料 クリアファイル									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① 2組 (9/26) 1組 (9/28)	【到達目標】 《オリエンテーション》 シラバス・スケジュールの確認 身だしなみ、ワゴン・ベッドセッティング(フェイシャルver.)が出来るようになる。				⑨ 2組 (11/21) 1組 (11/30)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 フェイシャルマッサージ(軽強揉〜NEW打法・振動法)が出来るようになる。 ★小テスト④ 10点(身だしなみ、ご案内〜誘導、軽擦法〜揉捏法のマッサージ)			
② 2組 (10/3) 1組 (10/5)	【到達目標】 《お肌のお悩みの聞き上手・引き出し上手になろう！》 コンサルテーションが出来る、シートが書けるようになる。 ★小テスト① 10点(身だしなみ、セッティング、ご案内〜誘導)				⑩ 2組 (11/28) 1組 (12/7)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 フェイシャルマッサージ(軽強揉打振〜NEW圧迫法・軽擦法)が出来るようになる。 試験例題が出来るようになる。			
③ 2組 (10/10) 1組 (10/12)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 コンサル〜NEWポイントメイク、ベースメイクのクレンジングが出来るようになる。				⑪ 2組 (12/5) 1組 (12/14)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 フェイシャルマッサージが通して出来るようになる。 《認定フェイシャル試験対策》 試験例題が出来るようになる。			
④ 2組 (10/17) 1組 (10/19)	【到達目標】 《オンライン授業》認定フェイシャル試験例題				⑫ 2組 (12/12) 1組 (12/21)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 フェイシャルマッサージが通して出来るようになる。 《認定フェイシャル試験対策》 試験例題が出来るようになる。 ★小テスト④ 10点(身だしなみ、ご案内〜誘導、マッサージ通し)			
⑤ 2組 (10/24) 1組 (10/26)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 コンサル〜クレンジング〜フェイシャルマッサージが出来るようになる。 フェイシャルマッサージ(NEW軽擦法〜強擦法)が出来るようになる。				⑬ 2組 (12/19) 1組 (1/11)	【到達目標】 《フェイシャル技術のレベルアップをしよう！》 コンサル〜クレンジング〜フェイシャルマッサージが通して出来るようになる。 《認定フェイシャル試験対策》 試験例題が出来るようになる。			
⑥ 2組 (10/31) 1組 (11/2)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 コンサル〜フェイシャルマッサージ(軽擦法〜強擦法)が出来るようになる。 ★小テスト② 10点(ポイントメイク、ベースメイククレンジング)				⑭ 2組 (1/16) 1組 (1/18)	【到達目標】 《フェイシャル技術のレベルアップをしよう！》 コンサル〜クレンジング〜フェイシャルマッサージが通して出来るようになる。 《認定フェイシャル試験対策》 試験例題が出来るようになる。			
⑦ 2組 (11/7) 1組 (11/9)	【到達目標】 《課題》認定フェイシャル試験例題				⑮ 2組 (1/23) 1組 (1/25)	【定期試験】60 ★筆記試験 60点(認定フェイシャル試験)			
⑧ 2組 (11/14) 1組 (11/16)	【到達目標】 《秋冬に負けない美肌をGETしよう！》 表情筋について学ぶ。 フェイシャルマッサージ(軽強〜NEW揉捏法)が出来るようになる。				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90〜100点)/B評価(80〜89点)/C評価(70〜79点)/D評価(60〜69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0〜59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
衛生上、肌に触れる用具の貸し借りは厳禁とします。 上記忘れ物があった場合は見学となります。									